

2020年度新型コロナウイルス対応緊急支援助成 資金分配団体公募 採択事業

事業名 主題	生活困窮世帯や社会的孤立者への支援
事業名 副題	～明日を諦めない！～
対象地域	中部5県（愛知、岐阜、三重、静岡、長野）
団体名	一般財団法人中部圏地域創造ファンド
代表者名	理事長 稲垣 隆司
解決すべき社会課題	1) 子ども及び若者の支援に係る活動；①経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子供の支援；②日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援、2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動；④働くことが困難な人への支援；⑤社会的孤立や差別の解消に向けた支援
事業の概要	<p>●コロナ禍で対応すべき重点課題は生活困窮、社会的孤立、希望格差と考え、中部5県における生活困窮世帯および社会的孤立者を対象に①「衣」「食」「住」の提供、②寄り添い型生活相談、③学習・就労支援を実施するNPO等の活動を支援する。</p> <p>●実行団体相互間で創発会議を実施し、コロナ禍で深刻化する課題、求められる支援の内容や”新たな日常”の形態を共有・発信。また、次年度以降の、寄り添い・協働・包括を基調とする本財団の支援事業に反映する。</p>
事業期間	1年
助成額（円）	120,647,000

審査コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において表面化する課題を特定して、解決の方向性を絞り込んでいる点は評価できます。 ・課題を具体的に把握しており、事業の目的に合致した実行団体の選定が可能と考えられます。 ・地域内のNPO支援組織や募集事業に関わる中核的なNPOとの連携を図りながら実施に臨まれている点を評価します。 ・エリア内のNPOセンターや関係団体とのネットワーク・連携経験をいかして、従来の助成対象団体に加え、より多くの実行団体の掘り起こしと活動支援により、地域内の助けあい力の強化に期待します。
--------	--

※審査コメントは、審査時点（2020年7月初旬）に作成されたものです。

※事業情報は、審査コメントを受けた事業の見直しを反映した契約時点（2020年9月下旬）のものです。